

小美玉市選挙管理委員の改選 新しい選挙管理委員が決まりました

任期満了による小美玉市選挙管理委員の改選に伴い、新しい委員が次のとおり決まりました。

委員長	篠原 成美
委員長職務代理者	谷島 和
委員	大山 進
委員	福田 ゆかり
補充員	伊野 美也
補充員	菊地 稔
補充員	青葉 宏一
補充員	川崎 明祐

(任期：令和4年6月20日～令和8年6月19日)



左から福田委員、大山委員、谷島委員、篠原委員長

■選挙管理委員の役割

選挙管理委員は、選挙が公正かつ厳正に行われているか管理することが主な仕事です。小美玉市長選挙や市議会議員選挙をはじめ、衆議院や参議院の国政選挙、茨城県知事選挙や県議会議員選挙など、小美玉市が執行するすべての選挙を管理しています。また、選挙のとき以外にも、市民の皆さまの政治意識を高めるための啓発活動などを行っています。

問い合わせ 小美玉市選挙管理委員会 ☎ 0299-48-1111(内線 1274・1275)

教育委員を任命しました

教育委員の任期満了に伴い、以下の方を任命しました。

山口 和弘(下玉里・写真中央) 再任
小仁所 浩(与沢・写真左) 新任

■教育委員とは

教育委員会は首長から独立した行政委員会で、本市では教育長1人、教育委員5人で構成し、教育行政の基本方針や重要事項を審議・決定します。委員は教育・学術・文化に対して見識を有する人の中から選ばれ、議会の同意を得て市長から任命されます。



問い合わせ 教育委員会事務局(教育企画課) ☎ 0299-48-1111(内線 2212)

無料査定! その場で現金買取
買取専門店
ジュエルカフェ

貴金属・金券 買取強化中!
詳しくは店頭スタッフまで!

※写真はイメージです

本誌をお持ち頂いたお客様限定!
査定のみでも
日用品プレゼント!

買取専門店 ジュエルカフェ
ショッピングモールアスタ店
〒311-3431 茨城県小美玉市川中子 872 ショッピングモールアスタ 1F
国道355線沿い TEL: 0299-37-1225
セイミヤアスタ玉里店 本田生花苑と並び

うちの子「結婚」しないのかしら?
独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、
プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎ 029-835-3751

結婚相談所 ムスベル



学校紹介 竹原小学校

学校教育目標：
自ら学び自ら考え 心豊かに人と関わることのできる たくましい児童の育成



1 オンラインによる学級懇談会 2 第76回入学式 3 改修工事終了後の体育館と外トイレ

🏠 紹介します！わたしの学校



竹原小学校
6年
中島 しずく さん

竹原小は、明治6年に創立した歴史ある学校です。7年前に校舎が新しくなり、今年も体育館も改修されてきれいになりました。昨年度から授業や家庭学習で一人一台のタブレット端末を利用して、絵を描いたり、写真を撮ったりしています。みんなの考えを端末を通して知ることができ、勉強が楽しく、おもしろくなりました。コロナ禍が続いていますが、みんなで集まってできる運動会、社会科校外学習などの学校行事を楽しみにしています。

🏠 特色を生かした教育活動



竹原小学校
福田 浩一 教務主任

一人一台のタブレット端末を活用し、対話的な学びやSDGsの教育活動を推進しています。特に、全校児童187名の小規模校の特色を生かし、田植えや稲刈り、ふれあい集会など、学年を越えた縦割り班での活動が充実するよう、取り組みを進めています。

また、保幼小中の連携を深め、同じ校舎内のよつば幼稚園との合同運動会や交流学習の充実に引き続き努めていきます。

問い合わせ 教育指導課 指導係 ☎ 0299-48-1111 (内線 2231)

畳は最高の床材です！

	税込価格
畳表替	3,800円～
アミ戸張替	大サイズ 2,300円
障子張替	厚口紙 大サイズ 2,500円
襖貼替	2,750円～

私が伺います **相川畳店** ☎0299(26)0669 石岡市旭台 1-15-1

相続 遺言

不動産の名義変更
抵当権の抹消登録
相談料 (は) 頂いておりません

司法書士 市ノ澤事務所
☎0299-56-4333
茨城県石岡市鹿の子4丁目5番1号
茨城司法書士会所属 司法書士 市ノ澤 創

小美玉市の歴史を知ろう 57

小川で受け継がれる神社と神輿 — 大工・雨ヶ谷八十吉 —

雨ヶ谷八十吉

鹿嶋神社、素鷲神社の神輿など、小川の神社やお祭りに関する建築は、地元出身の大工棟梁が手がけています。今から150年前の明治5年(1872年)、現在の小川に生まれた雨ヶ谷八十吉です。大工職人の父から神社建築の技術を学び、他の職人とともに仕事に励む中で、八十吉は建築の技術と理論を体得していきます。父の死後、八十吉は自らの技術を二層磨きつつ、棟梁として腕をふるいました。八十吉が手がけた建築の一部を、関係資料とともにご紹介します。



鹿嶋神社 拝殿

下馬場地内に鎮座する鹿嶋神社は、大同2年(807年)、現在の場所に社殿が造営されたと伝わりま



鹿嶋神社 獅子鼻下絵

社を想う多くの人々の尽力がありました。

す。江戸時代には小川、馬場など周辺の村12郷の大鎮守となり、明治5年に郷社に列せられました。大正15年(1926年)、拝殿の屋根葺き替えなどの修繕工事が、八十吉ほか2名の大工棟梁と職人によって始まりました。現存する下絵から、八十吉は虹梁の端を飾る獅子鼻を製作したとみられます。

拝殿修繕工事は、昭和2年(1927年)に完成しました。同年8月には、小河城主を務めた戸沢政盛の子孫にあたる戸沢正己子爵により、宝刀が納められました。先祖の戸沢政盛は、天正年間に焼失した鹿嶋神社を再建した人物です。神社修繕の背景には、地域のお

素鷲神社神輿

小川の夏を彩る祇園祭。祭礼に欠かせない神輿は、神様が町内を巡るときに乗り物です。現在の素鷲神社の神輿は大正14年に新造され、昭和59年(1984年)に改修されたものです。この神輿は八十吉が製作を手がけました。

現存する立面図には、装飾を抜いた神輿の全体像が描かれています。寸法や指示書きなどの書き込みや、一段ずつ丁寧に描かれた桷組みなどは、八十吉も手を加えたと思われま。神輿と真摯に向き合う棟梁の姿が想像できます。



素鷲神社 神輿図面

神輿完成の翌年、素鷲神社にて神輿の遷宮式が行われました。この時の集合写真には、神輿や関係者の一人に八十吉も写っています。写真からは、神輿を前に誇らしげな気持ちで伝わってくるようです。神社・お祭りと関係する建築は、地域の大切な歴史であり、誇りです。人々により、現在に至るまで大

切に守り伝えられてきました。この先の未来にも、脈々と受け継がれていくことでしょう。



神輿遷宮式(大正15年)に参列する八十吉(2列目の右から2番目)

語句解説

郷社 旧社格の一つ。府県社の下、村社の上に位する。

虹梁 社寺建築に用いられる、やや反りを持たせて造った化粧梁。

桷組み 社寺建築の柱上にあり、軒を支える部分。斗(四角い部材)と肘木(舟形の部材)を組み合わせて構成する。

【開催中】小川資料館 参考展
小川で受け継がれる神社と祭礼
— 大工棟梁 雨ヶ谷八十吉 —
詳しくは7ページをご覧ください